

生産・保全現場の困りごと・課題に挑んだ改善事例が集結！

改善事例発表大会2025

関西地域

2025年 6月 13日 (金) 開催 京都テルサ (京都府京都市)

設備の
信頼性向上

品質安定化
・向上

作業の
効率化
・容易化

デジタル
技術を
利用した改善

改良保全

現場最前線の改善事例から あなたの現場の改善ヒントに！
現場発DX/デジタル化 や センシング技術など
これからの時代を担うモノづくり現場力を育むチャンス！！

発表企業

※ 企業名50音順、法人格略

ク ボ タ

グ ン ゼ

神 戸 製 鋼 所

サカタインクス

サントリープロダクツ

シスメックス

ダイキン工業

東 レ

日 本 製 鉄

発表数 9社14事例！ 発表事例数 年々増加中！



今年度も、好評の“発表者との交流会”を開催！
質疑応答では聞けない詳しい情報交換（苦労話や失敗談も）ができます！
地域の企業間交流の活性化にも繋がりますので、ぜひご活用ください



イベントの詳細・お申込みは、

改善事例発表大会 公式サイト

<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>



全国設備管理強調月間とは？

経営者層をはじめ全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています

時間		発表情報		※ 敬称略	
10:00▶		開場・受付開始			
10:30▶10:40		開会のあいさつ			
事例1	10:40 ▼ 11:00	工務・保全 RA室外機組立ライン 梱包工程の慢性的設備故障の再発防止取組み	ダイキン工業株式会社 滋賀製作所 空調生産本部 滋賀製造部	三浦 雄太	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上 ● 改良保全 ● 人財育成
事例2	11:10 ▼ 11:30	運転・製造 NSM組立ライン 長時間設備停止の撲滅！！	株式会社クボタ 堺臨海工場 生産技術第一課	森 歩夢	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上 ● 品質安定化・向上 ● 改良保全
事例3	11:40 ▼ 12:00	工務・保全 熱延 粗出側幅計セット替え不良時の制御安定化	日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所 設備部 制御技術室 計算機整備係 班長	赤池 潤一郎	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 品質安定化・向上 ● 設備の信頼性向上 ● 改良保全
12:00▶13:00		昼休憩（お弁当をご用意しております）			
事例4	13:00 ▼ 13:20	工務・保全 試験管ライン 設備可動率95%達成とその維持に向けた活動	シスメックス株式会社 小野工場 診断薬生産本部 生産システム部 製造技術グループ	日高 光一	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 品質安定化・向上 ● 設備の管理方法・基準の見直し ● コストダウン
事例5	13:30 ▼ 13:50	工務・保全 7線材工場 フックコンベアーレールトラブル低減への挑戦	株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所 神戸線条工場 設備部 神戸設備室	川上 大晴	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上 ● 改良保全 ● デジタル技術を利用した改善
事例6	14:00 ▼ 14:20	運転・製造 インキ充填設備における手直しロスの削減	サカタインクス株式会社 滋賀工場 情報メディア事業部 製造部 滋賀製造グループ	出藏 智輝	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業の効率化・容易化 ● 設備の信頼性向上 ● 品質安定化・向上
事例7	14:30 ▼ 14:50	工務・保全 コーティング剤製造工程における工程安定化の取組み	東レ株式会社 滋賀事業場 工務部 工務保全課	小島 隆二	<発表キーワード> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の管理方法・基準の見直し ● デジタル技術を利用した改善 ● 予防保全・予知保全
14:55▶15:45		発表者との交流会			
15:55▶16:10		全国設備管理強調月間 応募作品のご紹介			
16:10▶16:30		表彰式			

時間	発表情報		※ 敬称略
10:00▶	開場・受付開始		
10:30▶10:40	開会のあいさつ		
事例 1	10:40 ▼ 11:00	その他 市民開発による業務効率化推進 サントリープロダクツ株式会社 宇治川工場 工場長付けスタッフ	谷口 由紀 <発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化 ● 人財育成 ● デジタル技術を利用した改善
	11:10 ▼ 11:30	運転・製造 顔料投入工程における飛散顔料清掃時間の削減 サカタインクス株式会社 大阪工場 情報メディア事業部 製造部 大阪製造グループ アシスタントマネージャー	中森 真也 <発表キーワード> ● 自主保全 ● 安全 ● 作業の効率化・容易化
事例 3	11:40 ▼ 12:00	工務・保全 攪拌槽メカニカルシールの故障予知による信頼性向上 ダイキン工業株式会社 淀川製作所 化学事業部 エンジニアリング部 設備管理グループ	浜崎 潤一 <発表キーワード> ● 設備の信頼性向上 ● 予防保全・予知保全 ● コストダウン
	12:00▶13:00 昼休憩（お弁当をご用意しております）		
事例 4	13:00 ▼ 13:20	運転・製造 産業用インクジェットインキ製造工程における歩留まりロスの削減 サカタインクス株式会社 滋賀工場 機能性材料事業部 第一製造部 滋賀製造グループ	山形 晋也 <発表キーワード> ● コストダウン ● 設備の管理方法・基準の見直し
	13:30 ▼ 13:50	運転・製造 吊り荷へ近づく作業のリスク低減 株式会社クボタ 枚方製作所 建設機械生産技術部 生産技術課	乗船 辰弥 <発表キーワード> ● 予防保全・予知保全 ● 作業の効率化・容易化 ● デジタル技術を利用した改善
事例 6	14:00 ▼ 14:20	運転・製造 全熱交換器側板 当てズレ不良 ゼロ化取組 ダイキン工業株式会社 堺製作所 空調生産本部 堺製造部 製造課 チーフ	野原 涼介 <発表キーワード> ● 品質安定化・向上 ● 作業の効率化・容易化 ● 人財育成
	14:30 ▼ 14:50	運転・製造 編込み不良削減による品質改善 グンゼ株式会社 アパレルカンパニー 生産本部 梁瀬工場 編織課	安藤 大貴 <発表キーワード> ● 品質安定化・向上 ● 作業の効率化・容易化 ● 改良保全
14:55▶15:45	発表者との交流会		
15:55▶16:10	全国設備管理強調月間 応募作品のご紹介		
16:10▶16:30	表彰式		

<p>事例 1</p>	<p>RA室外機組立ライン梱包工程の慢性的設備故障の再発防止取組み</p> <p>ダイキン工業株式会社 滋賀製作所 空調生産本部 三浦 雄太 滋賀製造部</p> <p>ルームエアコン室外機組立ラインの梱包工程において、設備のチョコ停と呼ばれる停止が約946回/月あり、専属でマシンオペレーターを置かないと日々の計画台数を達成できない状況になっている。 この慢性的に発生している設備停止に対して真因追究から再発防止策を図った取組事例を発表する。</p>	<p>事例 6</p> <p>インキ充填設備における手直しロスの削減</p> <p>サカタインクス株式会社 滋賀工場 情報メディア事業部 出藏 智輝 製造部 滋賀製造グループ</p> <p>移設したインキ充填設備の課題について、設備の構造に着目し、ロスの原因となっていた脈動発生メカニズムを解析。手直しロスを削減し、充填精度の向上を達成した事例を発表する。</p>
<p>事例 2</p>	<p>NSM組立ライン 長時間設備停止の撲滅！！</p> <p>株式会社クボタ 森 歩夢 堺臨海工場 生産技術第一課</p> <p>課の目標「30分以上の設備停止の撲滅」を達成するためにスーパーミニ組立ラインの生産を阻害している設備を洗い出した。 問題解決のためチーム一丸となって取り組んだ結果、対象の設備での長時間停止「0」を達成した事例を発表する。</p>	<p>事例 7</p> <p>コーティング剤製造工程における工程安定化の取組み</p> <p>東レ株式会社 小島 隆二 滋賀事業場 工務部 工務保全課</p> <p>半導体・電子材料用途のコーティング剤は複数の重調合槽で製造している。BIツールを用いた定量把握・要因分析が行えるシステムの構築、予兆監視に特化したシステムの構築により設備トラブルを9.1%削減した事例を発表する。</p>
<p>事例 3</p>	<p>熱延 粗出側幅計セット替え不良時の制御安定化</p> <p>日本製鉄株式会社 赤池 潤一郎 瀬戸内製鉄所 設備部 制御技術室 計算機整備係 班長</p> <p>熱延工場では自動車や家電など様々な製品に使用される熱延鋼板を製造、高精度な品質(寸法/形状/材質)の作り込みが要求される。本取り組みでは、品質制御を担うプロセス制御用計算機の幅制御機能を改良し、幅不良の対策を図った事例を発表する。</p>	
<p>事例 4</p>	<p>試験管ライン 設備可動率95%達成とその維持に向けた活動</p> <p>シスメックス株式会社 日高 光一 小野工場 診断薬生産本部 生産システム部 製造技術グループ</p> <p>試験管ラインでは印刷・充填・シール・漏れ検査・包装まで、複数の装置を組み合わせた一貫生産を行っている。需要拡大に応えるため、製造課メンバーと連携しながら装置単体の改善、装置間をまたいだ改善、修理時間の短縮などを粘り強く進めることで目標達成を狙った事例を発表する。</p>	<p>※ プログラム・発表情報は変更となる場合がございます。</p>
<p>事例 5</p>	<p>7線材工場 フックコンバーテラールトラブル低減への挑戦</p> <p>株式会社神戸製鋼所 川上 大晴 加古川製鉄所 神戸線条工場 設備部 神戸設備室</p> <p>本発表は、繰り返し型のトラブルに対し根本解決をすべく改善を実施した事例で点検用カメラ等、現代の機器を駆使しトラブル原因の見える化を図った。また改善内容については失敗にもめげず発想の転換により当初考えていなかったライナーレスを採用する事で大きな成果を得た改善事例を発表する。</p>	

事例1	<p>市民開発による業務効率化推進</p> <p>サントリープロダクツ株式会社 宇治川工場 工場長付けスタッフ</p> <p style="text-align: right;">谷口 由紀</p> <p>DXを組織的に推進するためデジタル分会を設立し、アプリ作成、従業員へPower Automate, Power Appsの教育を推進している。業務効率化、安全向上、職場風土改善につながったアプリの事例を発表する。</p>	<p>全熱交換器側板 当てズレ不良 ゼロ化取組</p> <p>ダイキン工業株式会社 堺製作所 空調生産本部 堺製造部 製造課 チーフ</p> <p style="text-align: right;">野原 涼介</p> <p>当てズレ不良とは、加工時に材料を設備に当てる際、下側や左右に位置がズレてしまう事で発生する不良。板金特有の品質不良に対して若手社員が中心となりサプライヤーとも協業で作業のやりにくさ・難しさを解決し不良削減を行った事例を発表する。</p>
事例2	<p>顔料投入工程における飛散顔料清掃時間の削減</p> <p>サカタインクス株式会社 大阪工場 情報メディア事業部 製造部 大阪製造グループ アシスタントマネージャー</p> <p style="text-align: right;">中森 真也</p> <p>顔料投入工程において発生する飛散顔料の量が設備によって異なる点に着目。飛散の要因を特定し、清掃時間の短縮、安全性の向上、作業負担の軽減、職場環境の改善を達成した事例を発表する。</p>	<p>編込み不良削減による品質改善</p> <p>グンゼ株式会社 アパレルカンパニー 生産本部 梁瀬工場 編織課</p> <p style="text-align: right;">安藤 大貴</p> <p>綿塵が原因の編込み欠点削減に向けて、清掃手順の標準化と除塵装置の改良を実施した。品質改善と損失低減に加え、作業員一人ひとりの意識向上にもつながった、現場力を活かした改善事例を発表する。</p>
事例3	<p>攪拌槽メカニカルシールの故障予知による信頼性向上</p> <p>ダイキン工業株式会社 淀川製作所 化学事業部 エンジニアリング部 設備管理グループ</p> <p style="text-align: right;">浜崎 潤一</p> <p>攪拌槽メカニカルシールの突発故障ゼロ化のカギは故障予知である。今回AEセンサーと軸振動監視による故障予知監視を生産機器に適用した。また、防爆環境での自動測定システムを開発して高度な監視体制を目指した事例を発表する。</p>	
事例4	<p>産業用インクジェットインキ製造工程における歩留まりロスの削減</p> <p>サカタインクス株式会社 滋賀工場 機能性材料事業部 第一製造部 滋賀製造グループ</p> <p style="text-align: right;">山形 晋也</p> <p>原材料価格の高騰に対応するため、歩留まりロスの原因となっていた泡に着目。このメカニズムを解析し、歩留まりロスの削減を達成した事例を発表する。</p>	
事例5	<p>吊り荷へ近づく作業のリスク低減</p> <p>株式会社クボタ 枚方製造所 建設機械生産技術部 生産技術課</p> <p style="text-align: right;">乗船 辰弥</p> <p>重量物へ近づく工程における、「作業員の安全確保」と「作業性の向上」の事例を発表する。</p>	

※ プログラム・発表情報は変更となる場合がございます。

<全国設備管理強調月間とは>

当会では、全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保安や災害防止に寄与することを目的に、毎年6月を『全国設備管理強調月間』と位置づけ、様々な取組みを行なっております。

この全国設備管理強調月間の行事として、「改善事例発表大会」を毎年開催しております。この大会では、設備管理や製造現場の改善の取組みを全国の各企業よりご発表いただくことで、発表者同士の相互研鑽や成長につながっております。その他の取組みとして、ポスター、キャッチコピー、記念作文、「わが社の自慢できる保全員・オペレーター」「改善活動レポート」を応募・選考し、設備管理意識向上に寄与しております。

改善事例発表大会の特徴

『いま』の現場最前線の改善が集結！

『設備管理・保全事例』のトレンドが聴ける！

あなたの困りごとの解決のヒントがある！

他の会社の改善活動に対する取組み姿勢がわかる！



現場の活性化につながる改善事例が多数



発表者と直接
交流&質問!!

地域ごとに特別企画や交流会を開催

※中部地域は、招待発表を開催

大会参加者からの感想

- ・ 他社の改善の取組みを聞くことで、大きな刺激をもらった
- ・ 製造部門、保全部門のコミュニケーションがよくなった
- ・ 経営幹部層の設備管理への関心が高まり、とくに人財育成に力を入れるようになった
- ・ 自社の改善活動のモチベーションが高まった
- ・ 現場改善にもデジタル活用が有効だと理解できた
- ・ 設備管理を省エネルギー面からも考えるようになった など



今年度の改善事例は？

現場の最新の改善事例を**全国7地域・74社・101事例発表**予定です。

次世代の現場改善とは？ 自職場の**改善のヒント**にお役立てください！

地域ごとに特別企画や交流会を開催します！

その地域でしか聴講することができない**企画が多数**！

各地域のプログラムは、HPに掲載いたします。

北陸地域

◆6月11日（水）

アイシン軽金属株式会社
株式会社アイシン福井
コマニー株式会社
シミックCMO株式会社
東レエンジニアリング 西日本株式会社
株式会社不二越
三菱ケミカル株式会社

東北・北海道地域

◆6月20日（金）

アイシン東北株式会社
JFEスチール株式会社
株式会社デンソー岩手
トヨタ自動車東日本株式会社
トヨタ自動車北海道株式会社
トヨタバッテリー株式会社
日産自動車株式会社
日本製鉄株式会社

西日本地域

◆6月19日（木）

アイシン九州株式会社
クラサケミカル株式会社
住友化学株式会社
東ソー株式会社
株式会社東洋シート
株式会社トクヤマ
トヨタ自動車九州株式会社
株式会社ヒロテック
マツダ株式会社

関東地域

◆6月25日（水）

旭化成株式会社
シヤトコ株式会社
JFEスチール株式会社
株式会社SUBARU
日産自動車株式会社
日本製鉄株式会社
株式会社レゾナック

中部地域

◆6月27日（金）

愛三工業株式会社
株式会社アイシン
アイシン高丘株式会社
愛知製鋼株式会社
石原産業株式会社
イビデン株式会社
イビデンエンジニアリング株式会社
株式会社三五
サントリープロダクツ株式会社
JFEスチール株式会社
大同特殊鋼株式会社
株式会社デンソー
株式会社東海理化
東レ株式会社
豊田合成株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社豊田自動織機
トヨタ車体株式会社
トヨタ紡織株式会社
日本製鉄株式会社
株式会社フジミンコーポレーテッド
古河電気工業株式会社
ライテラジャパン株式会社

中国・四国地域

◆6月17日（火）

旭化成株式会社
オリエター株式会社
株式会社キーレックス
倉敷化工株式会社
サントリープロダクツ株式会社
JFEスチール株式会社
住友化学株式会社
東レ株式会社
マツダ株式会社
ヨシワ工業株式会社
リョービミラサカ株式会社

関西地域

◆6月13日（金）

株式会社クボタ
グンゼ株式会社
株式会社神戸製鋼所
サカティンクス株式会社
サントリープロダクツ株式会社
シスメックス株式会社
ダイキン工業株式会社
東レ株式会社
日本製鉄株式会社

改善事例発表大会2025は、全国7地域で開催！！



地域	開催日	会場
東北・北海道	6月20日(金)	多賀城市文化センター
関東	6月25日(水)	曳舟文化センター
北陸	6月11日(水)	富山国際会議場
中部	6月27日(金)	ポートメッセなごや
関西	6月13日(金)	京都テルサ
中国・四国	6月17日(火)	広島県情報プラザ
西日本	6月19日(木)	海峡メッセ下関

各地域の詳細は、改善事例発表大会公式サイト [をご覧ください](https://info-jipm.jp/event/kaizen/) <<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>

参加お申込み

改善事例発表大会公式サイト <<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>
の“参加お申込み”から



参加料（左：10%税込み価格、右：本体価格）

会員価格 ^{※1}	¥19,250- /名 (¥17,500- /名)
一般価格	¥25,850- /名 (¥23,500- /名)
TPM経営者懇話会会員価格 ^{※2}	ご招待

- 上記料金は、1名で参加する場合の料金です
- 参加料には、昼食・テキスト（資料）代が含まれています
- ※1 会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（正会員・事業所会員）、もしくは一般社団法人日本能率協会（法人会員・協賛団体会員）の会員であることが必要です
会員ご入会の有無は、下記のWEBサイトにてご確認ください
・公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
<<https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>>
・一般社団法人 日本能率協会
<<https://list.jma-member.com/>>
- ※2 TPM経営者懇話会会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 TPM経営者懇話会の会員であることが必要です

会員以外の方は、この機会にぜひ当会会員へのご入会をご検討ください

参加申込方法・参加料支払方法

- 派遣窓口ご担当者、および参加者が「参加申込み規定」に同意したうえで、上記のWEBサイトよりお申込みください。FAXでのお申込みはできません
- 複数名でのご参加をご希望の場合も、上記のWEBサイトにて一括お申込みが可能です
- 開催日にご持参いただく**受付票は、開催日2週間前に参加者のメールアドレスへ送付いたします**。メールアドレスを持っていない参加者は、派遣窓口ご担当者のメールアドレスをご登録ください
- お申込みの際は、**本紙ならびにお申込みWEBサイトに記載の注意事項の内容をよくご確認のうえお申込みください**
- 参加申込みは、開催直前まで受付いたしますが、テキスト（資料）・昼食（お弁当）などご用意できないこともございますので、お早めにお申込みください
- 参加料の**請求書は、開催日2週間前より派遣窓口ご担当者のメールアドレスへ送付いたします**。請求書に記載の入金期日・銀行口座にお振込みください。なお、振込に関わる手数料は貴社にてご負担ください
- キャンセル規定
開催当日～7営業日前の参加取消し：参加料全額
※2025年6月13日(金)よりキャンセル不可
※キャンセル・変更の申し出は、以下URLよりお願いいたします
<<https://info-jipm.jp/contact/>>
お問い合わせ> イベント申込み後のお問い合わせ

- 録音・録画・撮影、およびSNSへの投稿は禁止です。守られなかった場合、著作権・肖像権侵害として対処することがございます。また今後の参加をお断りすることがございます
- 免責事項
天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の当会が管理できない事由により大会内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます
- 個人情報に関する取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ（<https://www.jipm.or.jp/>）をご覧ください

お問い合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
TEL : 052-561-5634 E-mail : jipmchuubu@jipm.or.jp